

令和6年度 森林環境譲与税の使途状況(決算)

令和6年度も引き続き、持続可能な山村の暮らしを目指すための基本理念を示すため、令和4年3月に策定した『田辺市森づくり構想』に基づき、各分野の施策の具体化に取り組みました。

令和元年度より開始した森林経営管理制度については、令和6年度は意向調査を6地区1,523ha実施し、経営管理権集積計画の策定に継続して取り組むとともに、森林整備については161haの間伐を実施するなど、着実に未整備森林の整備を進めています。

子どもが、毎日木の素晴らしいさを感じながら学習できる環境を整備するため、引き続き、学校机及び教室等床の木質化にも取り組むとともに、森林や林業への理解を深めることができるよう、小学生を対象に、体験型の森林環境教育推進事業を実施しました。

また、木の温もりが感じられる空間づくりのため、令和6年に開庁した市新庁舎や保育所等に木製の備品を整備しました。

なお、使途状況については、下表のとおりです。

(単位：円)				
事業名	事業内容等	事業費	財源内訳	
			森林環境譲与税	その他
田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林環境譲与税の使途方針を含む山村地域の総合的な指針である森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う委員会の運営。	127,526	127,526	
専門職員の雇用	森林経営管理制度等の運用のため、林業専門職員1名、会計年度任用職員2名を雇用。	9,299,962	9,299,962	
経営管理意向調査事業	森林経営管理制度に基づく意向調査及び森林調査等の実施。 〔6地区 1,523ha〕	44,915,151	44,915,151	
森林経営管理事業	森林経営管理制度に基づき、市が直接管理する森林の整備を実施。 〔間伐125ha〕	60,487,900	60,487,900	
森林の育てびと育成・確保対策事業	新規に林業従事者を雇用した林業事業者に森林経営管理事業を優先的に配分し、作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る事業を実施。〔間伐36ha〕 上記森林経営管理事業の内訳	(17,281,800)	(17,281,800)	
森林整備担い手確保対策事業	森林の適正管理を担う林業従事者が安全に作業のできる環境を整備するため、市内の森林組合・林業事業体等に対し、林業安全対策に必要な装備品等の購入、技術講習の受講に要する経費等を補助する事業を実施。	1,116,000	1,116,000	
林地残材等利用促進事業	土砂災害等の危険を生じさせ得る林地残材等を有効活用する事業者に対し、機械の回送・レンタル・木材ステーションとして利用する土地の借上費に要する経費を補助する事業を実施。	2,596,000	2,596,000	
林業機械生産力高度化支援事業	エネルギー効率又は生産効率等に優れた省力化機械への転換・導入を支援することにより、木材生産基盤の強化及び経営の安定化を図る事業者に対する補助事業を実施。	21,206,000	21,206,000	
林業・木材産業構造改革事業	林業構造の確立を図るための機械導入を支援することにより、林業の持続的かつ健全な発展を推進する事業。(次年度へ繰り越し)	3,433,000	3,433,000	
紀州材使用住宅支援事業	紀州材の需要拡大を図るとともに、市民等が木のやさしさや温もりを感じることのできる空間を通じて、森林とつながる暮らしを育む機会を創出することを目的とし、紀州材を使用した住宅への補助事業を実施。	4,025,000	4,025,000	
民間施設木造木質化支援事	紀州材の需要拡大を図るとともに、市民等が木のやさしさや温もりを感じることのできる空間を通じて、森林とつながる暮らしを育む機会を創出することを目的とし、民間施設の木造・木質化等への補助事業を実施。	2,108,000	2,108,000	
景観と安全を守る山村集落森林整備事業	山村地域の生活環境(景観)改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施。 〔皆伐後、低木植栽0.22ha〕	5,322,900	5,322,900	
木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業	紀州材で製作した木製遊具等を市内の教育関連施設や地域活性化施設内等に設置し、子供や様々な世代の市民や来訪者に木のやさしさや温もりを身近に感じてもらう機会を創出する事業を実施。 〔保育所等に木製のタオル掛けやロッカーを設置〕	3,051,400	3,051,400	
木のぬくもりプレゼント事業	新生児に地元産材を用いた木製品をプレゼントし、木のやさしさやぬくもりを身近に感じてもらう機会を創出する事業を実施。	1,233,100	1,233,100	
紀州材による学校施設木質化事業	小・中学校の児童・生徒用机(天板)及び教室等床の木質化を実施。 〔机：中学校5校、床：小学校3校〕	21,815,200	21,815,200	
新庁舎整備事業(木製什器)	新庁舎整備における紀州材等を活用した木製什器等の整備を実施。	41,976,440	41,976,440	
公共施設木質化事業(季楽里)	季楽里龍神の木製柵の改修を実施。	6,937,700	6,937,700	
森林環境教育推進事業	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、森林学習や森林体験等を実施。〔小学校：16校〕	9,001,340	9,001,340	
県森林クラウドシステム保守管理負担金	和歌山県森林クラウドシステム負担金	400,000	400,000	
合 計		256,334,419	256,334,419	0
うち令和6年度実施分		(252,901,419)	(252,901,419)	(0)
令和7年度へ繰越分		(3,433,000)	(3,433,000)	(0)

※林業・木材産業構造改革事業3,433,000円は、次年度に繰り越しています。

※歳入との差額 141,548,581円は、後年度の森林環境譲与税使途状況の財源として、森林環境譲与税活用基金へ積み立て(令和6年度は、129,385,497円を積み立て、残りは、令和7年度に12,163,084円を積み立て)します。